

平成26年7月15日

千葉市長 熊谷俊人様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
会長 稲垣 總一郎

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について (答申)

平成26年4月23日付け26千市総第21号で諮問のありました標記の件について、別紙の稲毛区役所部会からの報告のとおり答申します。



平成26年7月14日

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
会長 稲垣 総一郎 様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会  
稲毛区役所部会  
部会長 横山 清亮

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

平成26年4月23日付け26千市総第21号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり議決したので報告します。

記

1 指定管理者の行った施設の管理に係る評価（平成25年度分）について

（議決日 平成26年7月7日）

(1) 千葉市稲毛区穴川コミュニティセンターについて

- ア 諸室の利用については、料理実習室の稼働率が低いとため、同室を活用した自主事業の実施など、稼働率向上のための改善を図られたい。
- イ 自主事業全体については、地域との連携を図るなど積極的に行っており評価できるが、コミュニティセンターが公の施設であることを踏まえ、公益性にも留意して実施されたい。
- ウ 施設の修繕に係る負担が顕著であるため、利用者に対して施設利用に関する啓発活動などを実施されたい。
- エ 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等を前提として、前期に比べ経営が好転しており、ただちに倒産・撤退するリスクはないと判断される。

(2) 千葉市稲毛区長沼コミュニティセンターについて

- ア 諸室の利用については、稼働率の向上について努力をしている。また、「長沼防災フェア」など、公益性の高い自主事業を実施しており、評価できる。
- イ 新規自主事業が増えており、地域との連携を進めている点も評価できる。
- ウ 地理的なハンデはあるものの、さらに継続性のある自主事業の充実などを図り、利用者数の増加に努められたい。
- エ 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等を前提として、Fun Space(株)については、経営が黒字であり、ただちに倒産・撤退するリスクはないと判断されるものの、借入金が増加し、利益が減少していることから、経過に注視を要する。また、(株)オーチャーについては、利益が増えており、自己資本比率も高く、ただちに倒産・撤退するリスクはないと判断される。